

世界経済における経済構造の転換

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

グローバル化と自由貿易システムにおける世界経済は、その先端産業における永続的な自己プレゼンスを新たな貿易システムとともに、通貨変動においても、その需要を否定できず、高い利益性を継続する。他方においてライフラインにおける需要は必ず存在するのである。

これらは現状の通貨と金利における経済は、思惑を感じ取れる。これら先端産業と先端工場を有するアメリカが、富の独占を現実化できるのである。

これらはもはやこれら経済システムが、経済安全保障という正義と共に、自由経済システムにおいて現実として存在し、これらは自由主義における正義と共に完全に肯定されるのである。

これらは唯一アングロ・サクソンミッションと CIA におけるメディアコントロールが現実を与えているのである。全ての大衆は、これら新しい生活スタイルを渴望するのである。

これらはグローバル化という統一した現実を創造することは留意したい。イマジンという理想は、ダヴィストック研究所から与えられる幻想なのである。

これらは明らかに新しい経済システムなのである。富というルールは、新しい経済システムにおける新たなルールなのである。

発想の転換においてこれら現実に対する時、融和や正しい世界の創造においてこれら現実へ対する時、合意形成が可能なのではないだろうか。これら新しい世界におけるグループの形成は、異なる未来と世界を希求できるのである。

我々、黒田インターナショナルコンサルティングが主張する、新しい世界は、その公正さや理念においてこれら現実に対応に対峙するものである。